

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	現状でも食器、仏壇、寝具、タンスなど利用開始の際に、家族に説明して持ち込んでもらっているが、家族によって馴染みの物や使い慣れた物が環境づくりに欠かせないことへの理解に差がある。	家具、絵画、置物など持ち込みを促し居室が住まいとして充実できるよう支援する。	現在入居されている利用者の家族に再度、馴染みの物の持込を働きかける。また、今後入居される利用者の方やその家族にも、今まで以上に馴染みの物を持ち込むことへの理解と協力を説明する。	ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。